

ミニレクチャー「文献検索そもそも論」

1

医学図書館情報サービス係

本日の目的と目標

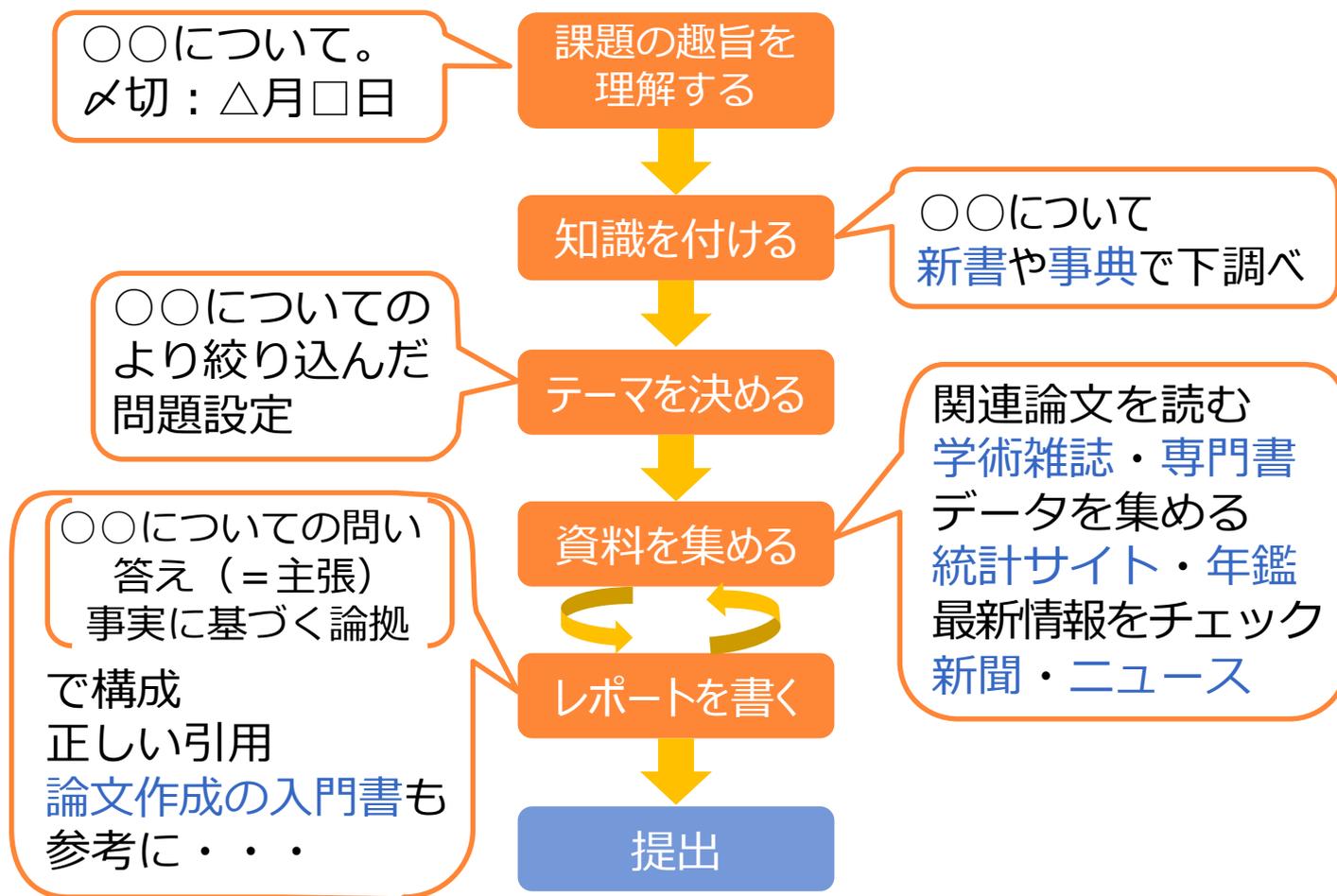
○目的

学習や臨床における文献検索の必要性を理解する。

○目標

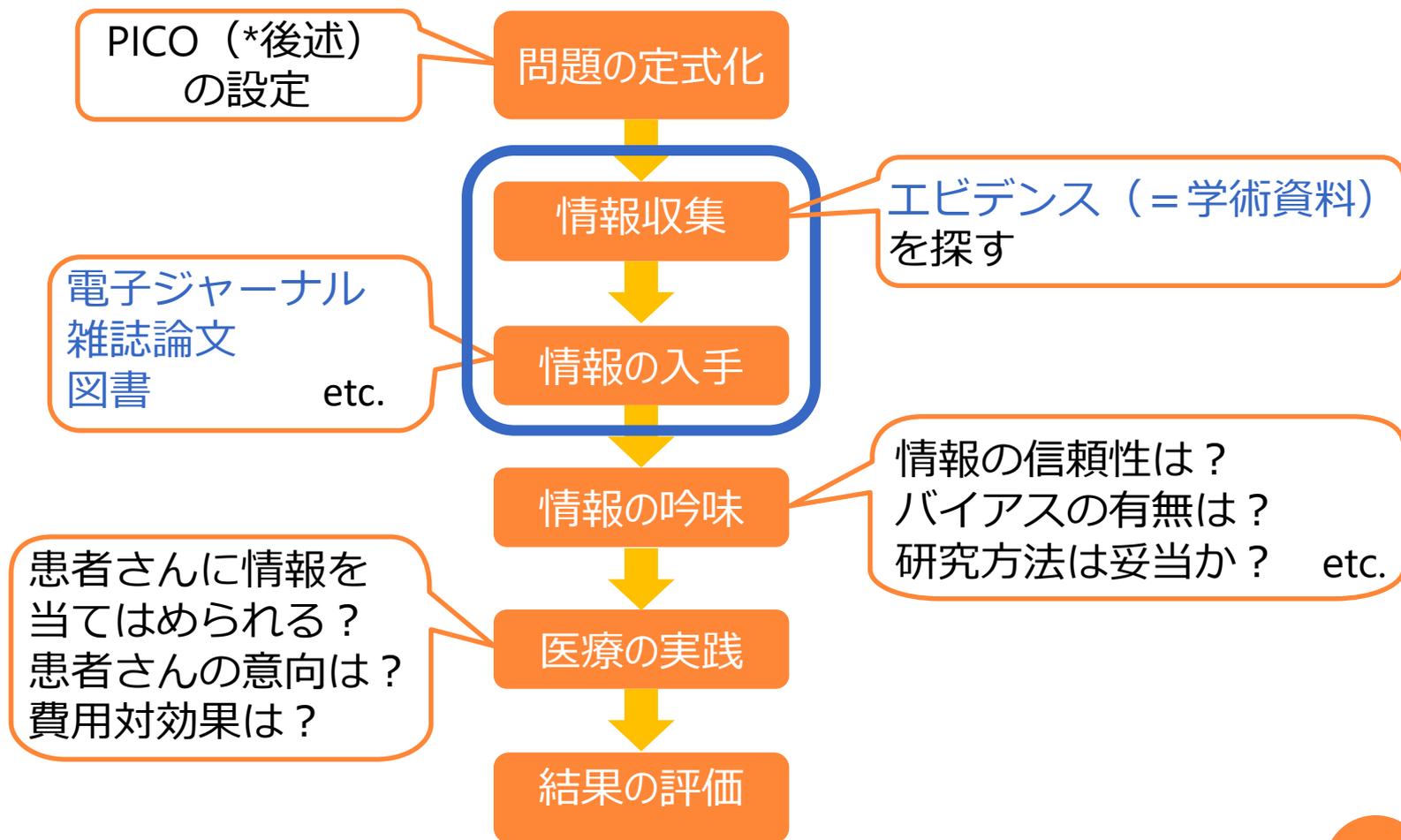
- 学習や臨床において、文献検索が必要な場面を説明できる。
- 主な学術資料の種類とその使い分け、それぞれの資料の探し方を説明できる。

レポート作成のステップ



青文字の情報の収集 = 文献検索

EBM (EVIDENCE BASED MEDICINE) のステップ



青囲みの段階 = 文献検索 (+ 文献収集)

なぜ「エビデンス＝学術資料」？

- Web上の情報と学術資料の違い
 - Web上の情報は、発信者や根拠が不明なものが多い
 - 【例】Wikipedia
 - 学術資料は著者や根拠が明示されており、特に雑誌論文の多くは査読を経て掲載

疑問を適切な解決に導くためには、信頼性の高い情報を選ぶことが大切

主な学術資料の種類と性格

図書	雑誌論文
体系的	個別的・断片的
入門から専門まで	(概ね) 専門的
出版までに時間がかかる	最新の情報に掲載 ※電子ジャーナルは紙の雑誌より 更に速報性が高い
予備知識や用語の確認に利用	EBMの主要なエビデンス として活用

自分に必要なこれらの資料を探す手段が
「文献検索」

疑問点の整理～PICO～

- PICOの型に当てはめて疑問点を整理

P (Patient 患者・対象) = 誰に

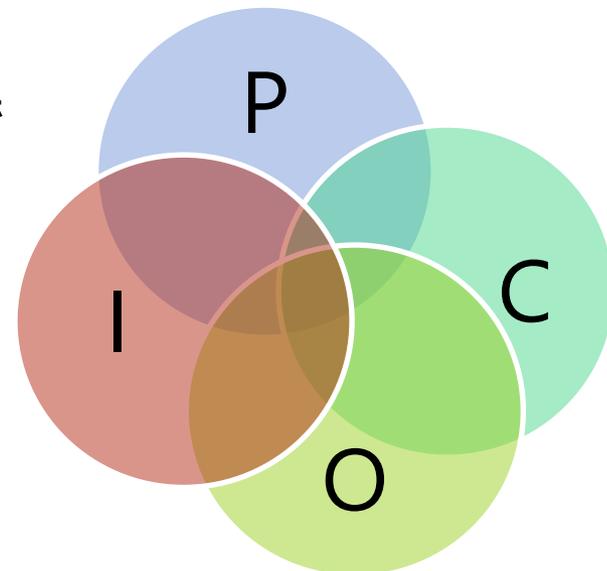
I (Intervention 介入) = 何をする

C (Comparison 比較) = 何と比べて*

O (Outcome 結果・効果) = どうなるのか

- 検索時はP,I,C,Oのキーワードをそれぞれ検索し、最後にANDで検索をまとめる

*Cのキーワードはない場合あり



文献検索のためのツール(1)

- 言葉の意味、用語の定義を知りたい

➡ Japan Knowledge Lib

<http://jpanknowledge.com/library/>

『大日本百科全書』 『医学英和辞典』 『イミダス』などを横断検索できる。

- 東大にある図書を読みたい

➡ 東京大学OPAC

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

東大の図書館で所蔵している図書を書名や主題から検索できる。
MyOPACを利用すれば他キャンパスからの取り寄せも可能。

文献検索のためのツール(2)

- 日本語の医学論文を探したい

 - ➡ 医中誌Web

 - <http://login.jamas.or.jp/enter.html>

 - 1977年以降に日本国内で刊行された医学論文を、論題・著者・論文のテーマなどから検索できる。

- 英語の医学論文を探したい

 - ➡ 東大専用PubMed

 - <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/entrez?otool=ijputmlib>

 - 1946年以降に世界各国で刊行された医学論文を検索できる。
東大で契約している電子ジャーナルへのリンクアイコンあり。

文献検索のためのツール(3)

○資料の本文を入手したい

➡東京大学OPAC

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

➡TREE

<http://tokyo.summon.serialsolutions.com/>

東大で契約している電子ジャーナルを論文単位で検索できる。

➡UTokyo Article Link

医中誌WebやPubMedの検索結果に表示されるリンクアイコン。
電子ジャーナルや取り寄せ申込画面にナビゲートしてくれる。

おわりに

ご質問・ご相談は

お気軽に医学図書館へ！

medlibs@m.u-tokyo.ac.jp
内線23667

Web画面から質問できる
ASKサービスもどうぞ！

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/ask/>